



令和7年度 福井市中藤小学校スクールプラン

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる

【校訓】 勤勉・敬愛・剛健

【学校教育目標】

未来を見据え、たくましく生きようとする子の育成

【児童の姿】

- ・素直で明るいが、逆境に耐え挑戦する力は弱い。
- ・自分の考えはもてても、他者と交流し深める力は弱い。
- ・道徳的価値の理解や判断が、実践に結びついていない。

【めざす学校】

- ・子供が安心して笑顔で楽しく通える学校（児童）
- ・子供を安心して通わせることのできる学校（保護者）
- ・誇りに思える学校（地域住民）
- ・チームとしてやりがいのある学校（教職員）

【灯明寺中学校区教育目標】

【めざす子どもの姿】「つながる」を意識し、地域の中で共に学び合う児童生徒」の育成

【研究主題】

一人一人が輝き、共に学び合う

～ 「分かる・できる・楽しい」授業づくり ～

豊かで、健やかな心と体づくり

- ◎望ましい生活習慣の育成と凡事の徹底
 - ・「中藤っ子のあいさつ」「中藤しぐさ」の啓発
- ◎読書活動の推進
 - ・朝読書と家庭読書の実施、図書室利用の促進
- ◎道徳・人権教育の推進
 - ・道徳の授業の充実と場面を生かした指導の実施
- 健康や安全、体力づくりへの意欲喚起
 - ・自他の健康や安全を守り体力の増進を図る

「十分な睡眠時間や朝食をとっている」(95 %)
「いじめを見たら止めたり知らせたりできる」(80 %)
「相手に伝わるあいさつができる」(90 %)
「一人 年間 30 冊以上の読書」(80 %)

居場所づくり・絆づくり

- ・特別支援教育、教育相談の充実
- ・心の通い合う集団づくり

「学校に通うのが楽しい」(90 %)
「仲間と協力して活動できている」(90 %)

キャリア教育の充実

- ・園小接続・小中連携等を活かした交流活動

「将来の夢やめざす目標をもっている」(90 %)
「進んでみんなのために行動している」(90 %)

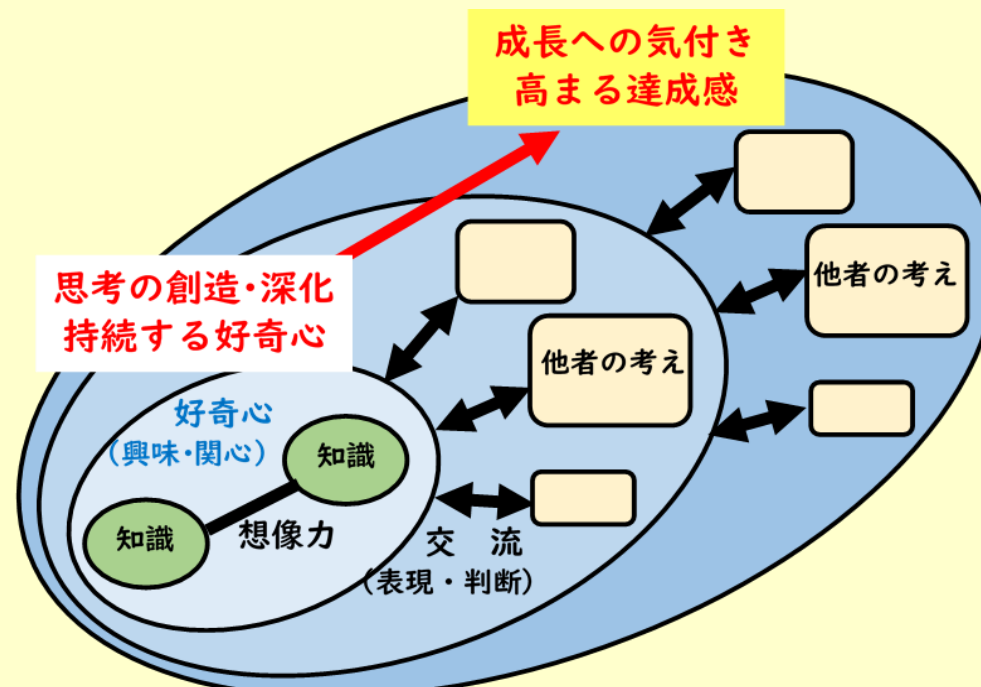
家庭・地域や中学校区との連携

- ・家庭や地域とつながり、地域を愛する心情の醸成

「地域や郷土福井を大切にしたいと思っている」(90 %)
「児童一人一人を大切に、温かく指導している」(保 85 %)

【めざす児童像】

・進んで学び「考える子」・笑顔で「なかよしの子」・心身ともに「じょうぶな子」



豊かな心 (自尊感情・克己心・柔軟心 と 他者理解・受容・貢献)

【めざす教師像】

- ・常に学び続け、自己の成長を実感できる教師
- ・和を大切に、協働して事を成し遂げる喜びを実感できる教師

分かる・できる授業づくり

- ◎基礎・基本的学力の定着・学習ルーティンの習得
 - ・学習マナーやルールへの定着(学習に臨む態度)
 - ・めあての板書とふり返りの実施
- ◎魅力ある授業づくり
 - ・分かる、できる、楽しい授業への改善(課題の設定と学習環境の工夫)
 - ・引き出す教育、楽しむ教育の実践
- 家庭学習の工夫と習慣化
 - ・平等な学び(宿題)と個別最適な学び(自主学習)の両立

「授業改善に取り組み、授業を開く」(教 90 %)
「授業がよく分かり楽しい」(95 %)
「宿題のほか自主学習をする」(70 %)

ICTの効果的な活用

- ◎ICT機器活用の技能向上
 - ・スムーズな文字入力・機能の活用
- ◎ICT機器を生かした情報の収集・交流
 - ・新たな知識獲得と正誤の判断力の醸成
 - ・得た情報の活用と新たな見方・考え方の創出
- 情報モラル教育(スマートルール等)の推進
 - ・家庭と連携したネットトラブルの未然防止
 - ・きまりを守り自他の安全、安心を保障

「考えを説明したり、文章に書いたりしている」(85 %)
「先生の話や友達の意見をうなずきやまなざして聞いている」(85 %)
「スマートルール等のきまりを守っている」(80 %)

【業務改善の取組】 ○職員会議は1時間(+30分以内) ○行事・会議等の内容精選と文書事務の効率化 ○時間対効果 見える化の意識醸成 ○超勤時間の管理